

「従業員に寄り添う、未来投資のためのコスト削減というご提案」

コロナショックと呼ばれ、戦後以降ともいわれる昨今の経済不況という時代の一つのターニングポイントだからこそ、会社で働く「人」に対してコストをかけることが必要ではないでしょうか。

ただ、そうはいっても先立つものが、とくにこんな状況だから今はそれどころではない…と感じていらっしゃる経営者様に「会社の健康診断」をご提案させていただきたいと思います。

会社の健康＝従業員の健康

健康経営を実施することで人にまつわる部分の健康診断を行い働き方改革を推進していくことが出来ます。ただ、改革をすすめるにも原資が必要です。

今回 S.Core がご紹介します「コストナビ」を導入することで原資を捻出し、企業様をより良い健康状態に導くお力になればうれしく思います。

遡ること 2008 年リーマンショックのとき、今と同じように不景気によって多くの企業が厳しい状況に置かれ会社を継続することが出来ない決断を余儀なくされる経営者様もいらっしゃいました。

そうした状況の中でコストナビを開発した会社の経営も苦しくなり、300 人くらいの会社で 100 人以上管理部門中心にリストラするまでの事態となりました。どのように乗り越えるかと苦戦する中でいろんな項目を削減できるのではと取り組みました。

そのときに培ってきたノウハウとデータベースを活用して中小企業様に何か力になれることはないかとサービス化してスタートしたのがコストナビなのです。

すでにコスト削減については多くの企業様が取り組みをなされているとは思いますがそんな御社にこそさらにお力になれることがあるかと思えます。

よくあるコスト削減の話しではなく人件費、減価償却費、原価以外すべての項目が対象です。リーマンショックの時もそうでしたが今回の新型コロナウイルス感染症にともなう営業自粛などのような非常事態時には、一番ご相談が増えるのが地代家賃の交渉です。

こうした項目もしっかりと網羅させていただいております。

これまで 2,800 社を超える企業様がコスト削減に取り組まれています。

コスト削減のためのデータベースなど世の中に存在していなかったために自社開発をしそこから 18 万件を超えるデータの収集と比較を繰り返して増強されてきたデータベースを活用した御社の健康経営についてお考えいただければと思います。

【実績】

18万件を超えるデータを活用

- 全国の企業の経費データを集めて比較する**経費情報サービスCostNavi**というものがございます。
- **18万件を超える経費データ**が含まれており、他社と比べて自社の経費が高いか安いかを比較することができます。
- このデータベースを利用して**過去2,800社以上の企業**がコスト削減に取り組んでいます。
- この**データベース**を活用するコスト削減支援協会のサービスを利用し、コスト削減のご案内をしています。

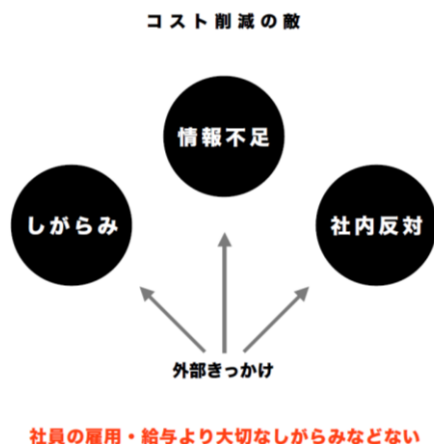


【スタンス】

経営者／管理部門の皆様のご支援
御社は頭、弊社は手足！

- ・管理部門は少数精鋭で忙しい！特に今の時期テレワークや休業の準備などでやることがたくさん。
- ・会社の健康診断調査票の作製（適正価格調査と相見積）でお手伝いします。
- ・導入判断は御社次第、強制は一切ありません。

ポイント！コスト削減の敵！！



【報告書】

削減 Basic50

※削減指数…実際に削減可能な際に平均して削減できる削減率の目安

No	項目	削減品目	削減指数	外部 報酬	弊社 報酬
1	通信費	携帯電話	20%		
2	通信費	固定電話	10%		
3	通信費	インターネット回線	10%		
4	通信費	データカード	30%		
5	通信費	プロバイダー	10%		
6	通信費	国際電話	90%		
7	OA費用	コピー機費用	20%		
8	公共料金	電気料金（低圧）	5%	方 法 に よ る	外 部 報 酬 先 手 割 減
9	公共料金	電気料金（高圧）	3%	方 法 に よ る	外 部 報 酬 先 手 割 減
10	公共料金	電気料金（LED照明）	15%		
11	公共料金	水道料金	5%	方 法 に よ る	外 部 報 酬 先 手 割 減
12	公共料金	都市ガス料金	10%	方 法 に よ る	外 部 報 酬 先 手 割 減
13	公共料金	プロパンガス料金	10%	方 法 に よ る	外 部 報 酬 先 手 割 減
14	消耗品	事務用品（文具など）	5%		
15	消耗品	トナー	10%		
16	衛生費	レンタルマット	10%		
17	衛生費	ゴミ回収	10%		
18	衛生費	古紙回収	5%		
19	衛生費	クリーニング	10%		
20	衛生費	ユニフォーム	10%		
21	衛生費	掃除	10%		
22	IT費用	HP設置費用	20%		
23	IT費用	システム保守	15%		
24	IT費用	レンタルサーバー	10%		
25	地代家賃	地代家賃	15%	あり	無

No	項目	削減品目	削減指数	外部 報酬	弊社 報酬
26	設備管理	エレベーター保守	10%		
27	設備管理	浄化槽保守点検	10%		
28	設備管理	空調機器管理	10%		
29	設備管理	その他点検	10%		
30	印刷費	名刺	25%		
31	印刷費	封筒	15%		
32	印刷費	パンフレット	15%		
33	印刷費	チラシ	15%		
34	印刷費	その他特殊印刷	15%		
35	安全衛生費	セキュリティ	10%		
36	荷送り運賃	荷送り運賃	5%		
37	車庫費	ガソリン	5%		
38	車庫費	車庫	10%		
39	支払手数料	振込手数料	30%		
40	支払手数料	クレジット手数料	10%		
41	旅費交通費	ETC（高速道路利用料）	10%		
42	旅費交通費	航空券	5%		
43	旅費交通費	レンタカー	10%		
44	保険料	生命保険	10%		
45	保険料	損害保険	10%		
46	その他	店舗BGM	20%		
47	その他	電報	10%		
48	その他	梱包材	10%		
49	その他	社会保険料（適正化）	10%	あり	無
50	その他	固定資産税（適正化）	15%	あり	無

健康診断票の作製についてはこちらの 50 項目を基本としています。
 これらの中には人件費、減価償却費、原価は含まれておりません。
 「人」や「未来」に投資するためのコスト削減だからです。

【導入フロー】

導入フロー

診断ステップ

1 **ご契約**
 守秘義務も含みますので はじめにご契約させていただきます

2 **明細のお預かり**
 シミュレーションの為、明細書1ヶ月分が必要です

3 **ご報告**
 報告書を作成しご報告致します

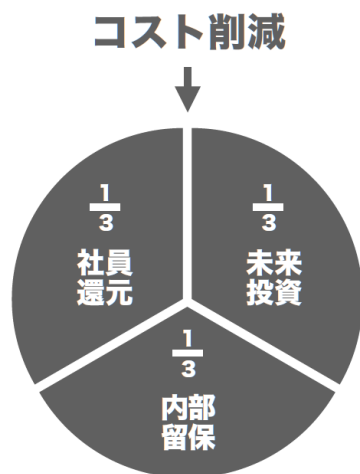
導入ステップ

4 **導入判断**
 報告書内容のどれを導入するかご判断下さい

5 **導入支援**
 仕入先面談設定、詳細見積など導入をご支援します

6 **実績確認**
 削減実績を確認し成功報酬を請求させていただきます

【さいごに】



報告書の内容を導入するかしないかを強制することは一切ございません。

報告書を作成して、これ以上削減するところがないとわかれば、適正価格でコスト管理出来ていたということでこれは会社が健康であるということです。まさにベストな状態です。

削減できそうな項目があるということがこれから削減できるところがわかった、体調管理を今後どのようにしていくかがわかったということです。

そうしてコスト削減に成功し、健康状態を改善できるとしたら「人」や「未来」について考えていきませんか。